

「大連日本商品展覧会」開催

# アイデア商品 日中つなく

肝臓に良いしじみの錠剤・浄水する棒

「飲み過ぎの親友に贈りたい」。50歳の男性、唐さんは青森市のフジクリン・テックのブースで立ち止まった。十三湖のしじみの貝殻を焼いて粉末にした錠剤「康輝丸」は肝機能を改善させる効果があるという。

ひときわ注目を集めたのが、微粒子状物質（PM2.5）を遮断するカーテンを展示した金沢市のメーカーのユニバーラだ。「ここ1、2年で中間層の間で住まいへの関心が急激に高まった」と土台秀幸専務は話す。

中国東北部の都市、大連（遼寧省）で16日、6回目となる「大連日本商品展覧会」（主催は大連市政府と中国国際貿易促進委員会）が開幕した。日中関係の悪化という逆風のなか、日本各地から集まった137社が中国への参入を目指してアイデア商品を披露した。

千葉市の商社、コウカは、来場者にまず水道水を飲ませていた。その後、看板商品の浄水棒「クリスタルH2O」を1時間入れた水を試飲させる

と、来場者は味がよくなつたことに驚いた。



PM2.5を遮断するカーテンなどユニークな商品が並んだ（遼寧省）

日中関係が冷え込む中  
でも日本の安心  
・安全は根強い  
人気を保つ。主  
催者の国貿促は  
昨年の2倍の広  
告費を使ってイ  
ベントを売り込  
んだという。  
（大連＝森安健）